

ホッペで語ろう「ぼうさい」イブニングカフェ

コロナ禍において当学会の研究発表会もオンライン開催となるなどなかなか皆様と顔を合わせて意見交換する機会に恵まれない状況にあります。この機会をとらえて、インターネット上で肩の凝らない、しかし、本質的な議論をできる場を作りたいと思っております。



知っておきたい災害保険の現状と今後

被害からのすみやかな回復のためには、リスクファイナンスに期待される役割は大きい。一方で、激甚な災害が想定される中で、リスクファイナンスをめぐって、様々な課題も見えてきている。2023年は、関東大震災から100年目にあたり、首都直下地震など、大都市圏をおそう巨大地震災害への関心も高まっている。また、近年、激甚な気象災害が立て続けに発生している。令和元年東日本台風の被害額は約1兆8,800億円となり、平成30年7月豪雨による被害額（約1兆2150億円）を上回り、津波以外の単一の被害額としては、統計開始以来最大の被害額となった。災害の激甚化に伴い、被害額も巨額なものになっており、このような被害からどのように回復するかは重要な課題と言える。

そこで、今回のイブニングカフェでは、「災害保険」をテーマとして、これまでに得られた課題や今後の展望等についての議論を行う。

日時： 2023年2月16日(木) 午後3時～午後4時15分

開催方法： zoom 以下、URLからお申し込みください。(事前申込制)
(定員100名。定員になり次第締切させていただきます。)

申込URL:

<https://kyoto-u-edu.zoom.us/meeting/register/tZEtcu2rqTOrHNCMEBRuxVPGFI7WR86r-2pB>

ご登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。



スケジュール:

3:00-3:05 趣旨説明

3:05-3:45 話題提供

関西大学社会安全学部 桑名謹三 准教授
「災害保険をめぐる昨今の動向と課題」

NHK 報道局社会部 周英煥氏
「水害被災地への取材を通して
見えてきた水害保険の現状」

3:45-4:10 フリーディスカッション

4:10-4:15 まとめ



主催:日本自然災害学会
世話人:日本自然災害学会関東地区

お問い合わせ:sai@jsnds.org (学会事務局)
大原美保 (ICHARM)・齊藤さやか (東北大学)